

損益の状況（単体）

業務粗利益、実質業務純益、コア業務純益、コア業務純益（除く投資信託解約損益）、業務純益 (単位 百万円)						
種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収支	9,317	238	9,555	7,182	243	7,425
役員取引等収支	539	1	540	751	1	753
その他業務収支	△2,590	14	△2,576	△ 409	5	△ 404
業務粗利益	7,265	254	7,519	7,524	250	7,774
業務粗利益率	1.00%	1.32%	1.03%	1.02%	1.13%	1.05%
実質業務純益			1,730			2,008
コア業務純益			4,320			2,418
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)			2,043			2,367
業務純益			1,730			2,008

- (注) 1. 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引等は国際業務部門に含めております。
2. $\text{業務粗利益率} = \frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times \frac{\text{年間日数}}{\text{期中日数}} \times 100$
3. 実質業務純益は、貸出金・有価証券・預金などの利息収支である「資金運用収支」、為替・証券関連などの「役員取引等収支」、債券や外国為替等の売買損益などの「その他業務収支」の3項目を合計した「業務粗利益」から「経費（除く臨時処理分）」を控除したものです。株式の売却益や償却などの臨時損益は、実質業務純益には含まれておりません。
4. コア業務純益は、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券関係損益計上前の業務純益で銀行の本来業務から得られる利益を表すものです。
5. コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、コア業務純益から「投資信託解約損益」を控除したものです。
6. 業務純益は、実質業務純益から「貸倒引当金繰入額（一般）」を控除したものです。

資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り (単位 百万円)

国内業務部門

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	(36,353) 1,446,919	(2) 9,411	1.29%	(41,901) 1,464,087	(2) 7,258	0.98%
資金調達勘定	1,585,513	94	0.01%	1,523,837	75	0.00%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2022年度中間期189,024百万円、2023年度中間期113,482百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2022年度中間期7,527百万円、2023年度中間期7,966百万円）及び利息（2022年度中間期0百万円、2023年度中間期0百万円）を、それぞれ控除して表示しております。
2. () 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息（内書き）であります。

国際業務部門

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	38,230	252	1.31%	43,865	290	1.31%
資金調達勘定	(36,353) 38,225	(2) 14	0.07%	(41,901) 43,897	(2) 46	0.21%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2022年度中間期1百万円、2023年度中間期1百万円）を控除して表示しております。
2. () 内は国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息（内書き）であります。

合計

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	1,448,796	9,661	1.33%	1,466,050	7,545	1.02%
資金調達勘定	1,587,385	106	0.01%	1,525,832	120	0.01%

- (注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2022年度中間期189,025百万円、2023年度中間期113,483百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2022年度中間期7,527百万円、2023年度中間期7,966百万円）及び利息（2022年度中間期0百万円、2023年度中間期0百万円）を、それぞれ控除して表示しております。
2. 国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息は、相殺し記載しております。

役務取引の状況

(単位 百万円)

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
役務取引等収益	1,418	6	1,424	1,645	6	1,652
役務取引等費用	879	4	884	894	4	898

受取利息・支払利息の増減

(単位 百万円)

国内業務部門

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	△ 8	2,031	2,022	85	△2,238	△2,153
支払利息	△ 2	△ 32	△ 35	△ 3	△ 15	△ 18

国際業務部門

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	5	20	25	37	0	37
支払利息	0	9	9	2	30	32

合計

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	△ 8	2,057	2,049	88	△2,204	△2,115
支払利息	△ 2	△ 21	△ 24	△ 4	18	14

(注) 1. 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減要因に含める方法によっております。
2. 受取利息・支払利息は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息を相殺して記載しております。

営業経費の内訳

(単位 百万円)

種 類	2022年度中間期	2023年度中間期
給料・手当	3,256	3,174
退職給付費用	46	85
福利厚生費	113	114
減価償却費	330	295
土地建物機械賃借料	120	109
営繕費	54	59
消耗品費	75	74
給水光熱費	50	52
旅費	18	19
通信費	129	124
広告宣伝費	63	68
租税公課	327	345
その他	1,196	1,285
計	5,782	5,809

(注) 中間損益計算書中「営業経費」の内訳であります。

その他業務収支の内訳

(単位 百万円)

種 類	2022年度中間期			2023年度中間期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
外国為替売買損益	—	14	14	—	5	5
商品有価証券売買損益	—	—	—	0	—	0
国債等債券関係損益	△2,590	—	△2,590	△ 409	—	△ 409
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	△2,590	14	△2,576	△ 409	5	△ 404